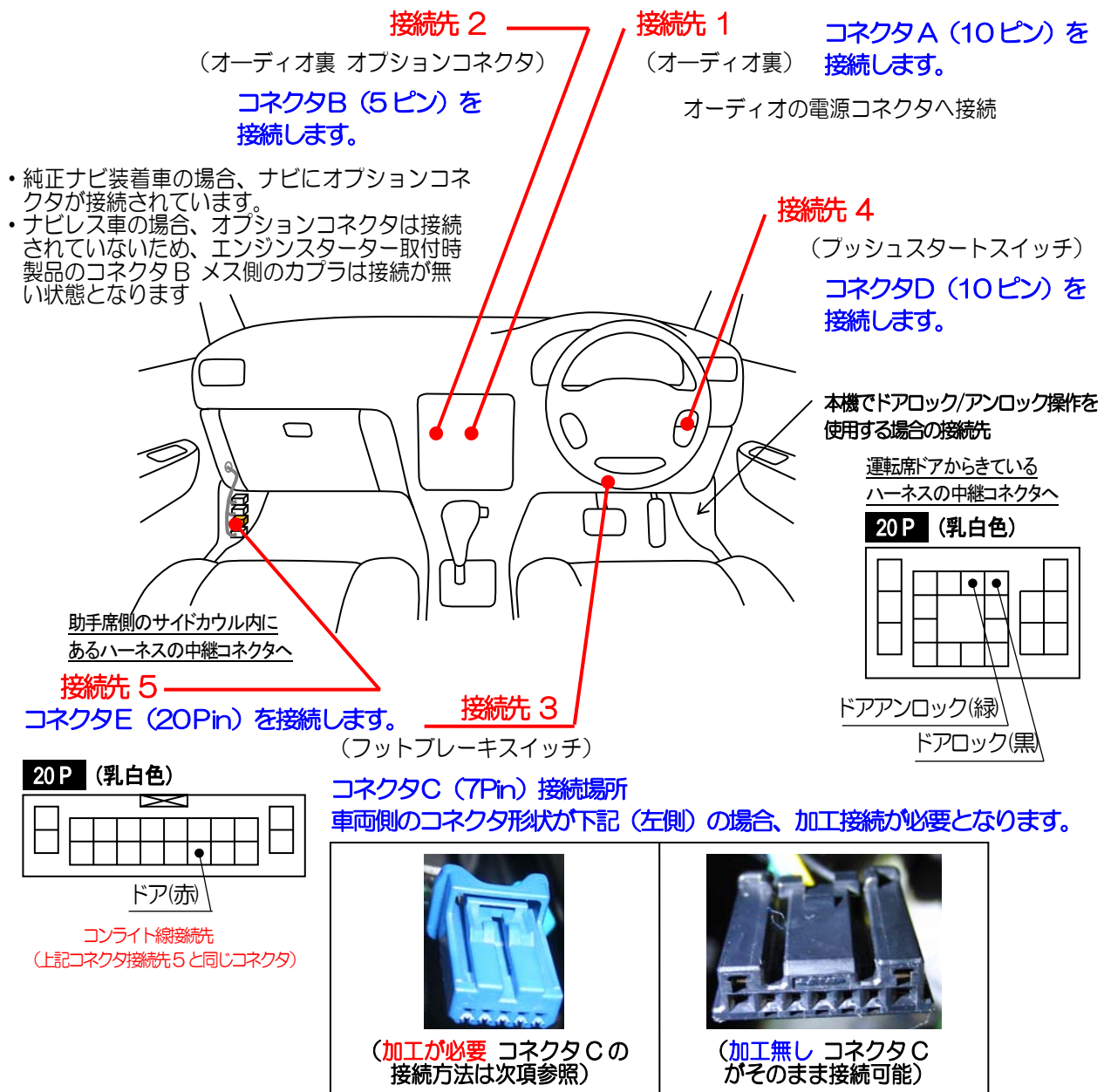


|        |                   |      |             |
|--------|-------------------|------|-------------|
| メーカー   | トヨタ               | 車体型式 | NHP10       |
| 車種     | アクア (プッシュスタート装備車) | 年式   | H23.12~R3.7 |
| 専用ハーネス | T-200             |      |             |

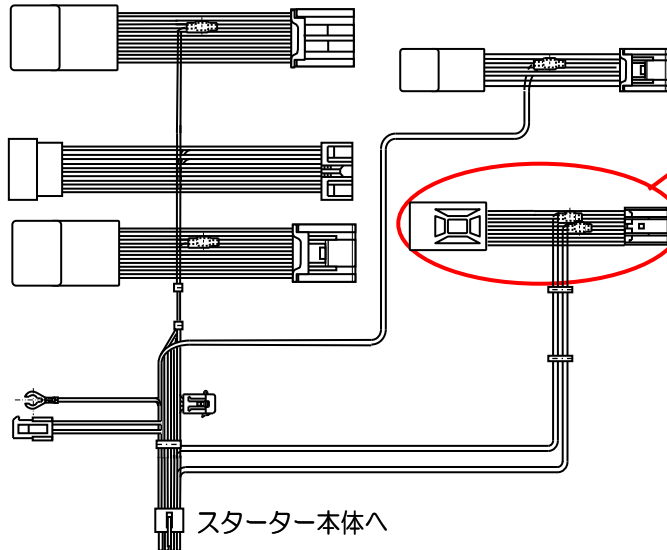
- H25.12~以降の車両に取り付けを行う場合、コネクタC(7Pin)カブラの形状によって配線加工が必要となる場合があります。下記コネクタ形状を確認し、加工接続が必要となる場合、次項を参照ください。
  - セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG設定は工場出荷時(初期設定)の状態で使用ください。
  - 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 → キーレスエントリーA-17SF が別途必要です。
- 【 エンジンスターター使用上の注意 】**
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
    - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
    - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
  - その他使用制限
  - 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品のA-60が必要となります
  - A-18SF(ハザード制御)を取り付ける場合、A-18SFの常時電源(赤線)はオーディオの常時電源線に接続しないでください



|        |                   |      |             |
|--------|-------------------|------|-------------|
| メーカー   | トヨタ               | 車体型式 | NHP10       |
| 車種     | アクア (プッシュスタート装備車) | 年式   | H23.12~R3.7 |
| 専用ハーネス | T-200             |      |             |

コネクタC (7ピン) の加工方法

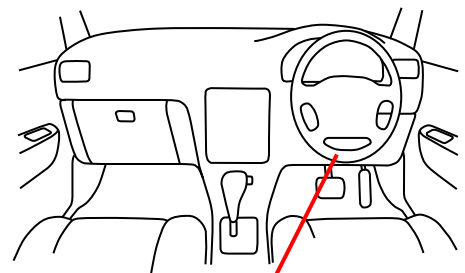
※必ず下記の通り接続してください。正しく接続ができていない場合、Pポジション検出ができません



コネクタC (7Pin)

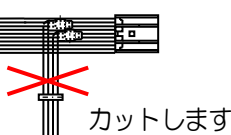
必ず、車両のブレーキカプラ形状を確認してから作業を行ってください。

車両のブレーキカプラが 7Pin の場合、そのままエンスタ側のコネクタC を接続します

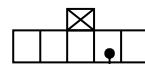


車両ブレーキスイッチ

コネクタC (7ピン)



5P (青色)



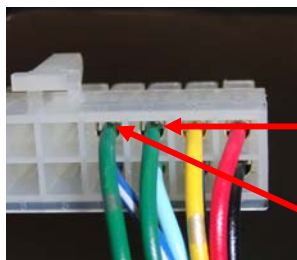
ブレーキ (緑)

左図でカットしたコネクタC (緑線) ⑬の配線を上記、車両ブレーキ線 (緑) に接続します

※⑭の車両ブレーキに接続しない配線は必ず絶縁処理をしてください

カットしたコネクタCの配線

- ⑬ 緑線 …車両のブレーキ線に接続します
- ⑭ 緑線 …使用しません (絶縁処理してください)



⑬ 車両ブレーキ線に接続

⑭ 絶縁処理します

## ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。  
→純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両と近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もあります。スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)  
→ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP (パーキング) になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押しIG ON にします。  
→プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります  
→ジャンクションユニットの確認音「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
→ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。  
→ジャンクションユニットから「ピロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源をOFF にします。

## リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。  
→エンジン始動できない原因となります

